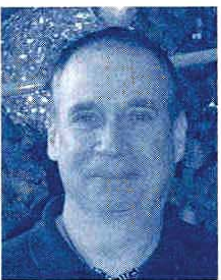


私が住んでいる岩手県でも甚大な被害を受けました。

日本は大変な危機状況に陥っています。社会全体が揺らいでいるのは文明の大きな転換点が訪れているからともいえます。人類の無意識の否定的なエネルギーが解放されて、人々にダイナミックな意識の変容が地球規模で起きようとしています。決して消えることのない大いなる光の存在に気がついた人々が増加して、ある臨界値に達するならば、世界観や価値観が根本的に変化した全く新しい惑星地球が誕生することでしょう。



Tom Kenyon

サウンド・ヒーラー、サイコセラピスト。人の脳や行動に及ぼす「音」の多大な影響力に注目し、1983年にアコースティック・ブレイン・リサーチ研究所を設立。集合意識「ハトホル」との出会いにより独自のサウンド・ヒーリングを開発し、セラピーやワークショップでも大きな効果を上げている。彼自身、4オクターブ以上の声域をもち、さまざまな楽器も交えた音色豊かなサウンドで世界中の人々を癒し続けている。

<http://tomkenyon.com>

トム・ケニオン

意識の変転状態
ハトホルのプリネタリー・メッセージ

定義

混沌の中心点(カオティック・ノード)とは、混沌とした出来事の集まりです。ハトホルたちによると、地球は混沌の中心点に入っており、その結果として、混乱状態のレベルがこれからも高まる事が予測されます。そのなかには地震、火山活動、異常気象、生態系の危機、そして経済的、社会的、政治的混乱などが含まれますが、これらに限られたことではありません。

ハトホルたちの言う「意識の変転状態」とは、多大な喪失が起きたときに、私たちが過ぎ去った古い現実と、まだ完全に形になっていない新しい現実との狭間で、一時的に陥る中間地点のことです。「知覚の指標」とは、私たちが五感を使って世界を

理解し、自分の人生を歩んでいくということを表現するために、ハトホルたちが使っている言葉です。

メッセージ

混沌の中心点はその本来の性質上、意識の変転状態を生み出す傾向があります。意識の変転状態は、知覚の指標が消えた時に現れます。そしてこれが起こる時、あなたがたはこれまでの現実がもはや存在しないか根本的に変わってしまったのに対して、新しい現実がまだ誕生していないという、無価値地帯に入ります。

あなたがたが混沌の中心点のさらに強烈な段階へと入ったために、私たちは変転状態について私たちの見解をお伝えしたいと思います。あなたがたが、この知識を自分の利益のために活用されることを願っています。

転状態は主に1. 個人的変転状態、2. 集合的変転状態、3. 肉体的な死、の3種類に分けることができます。

個人的変転状態

はじめに、個人的変転状態に注目していきましょう。あなたがたが認識する現実とは、あなたがたの個人的な知覚を中心軸として展開しているからです。

あなたがたの現実の認識というのは、全く個人的な創造物です。文化、時間、場所、そして状況などの共通認識による影響は受けませんが、根本的に何が現実で何が現実でないかというあなたがたの認識は、あなたがた自身の創作です。

あなたがたの現実の認識は、ほとんどの人の場合、知覚の習慣によって決まります。あなたがたは人生のなかで決まった現実を経験するのに慣れていて、それらがたとえあなたが今どこにいるのかを教えてください。朝目覚めて時計を見ると、時間の共通認識が即座にあなたの目の前に現れます。このような幻想に携わるか否かは、あなたがた個人の選択の問題です。実際には、霊的に熟達していることのひとつのしるしとして、文化的幻想の性質を明確に理解しつつ、そのなかを首尾よく進むという能力があります。

あなたがたの個人的な生活が劇的に変化するとき、知覚の指標が消え失せるか、あるいは再編成される傾向があります。